

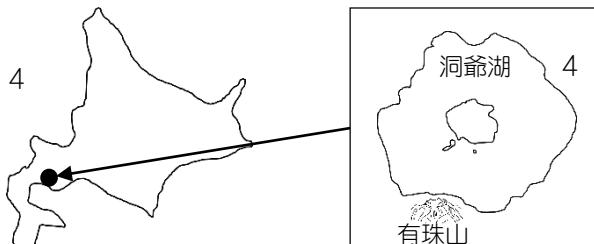
とうやこ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館へ

来る前に知っておきたい6つのコト



① 洞爺湖のコト

洞爺湖は火山の活動によって作られた湖（カルデラ湖）で、洞爺湖のまわりの地域は支笏洞爺国立公園の一部に指定されています。湖の南側には「有珠山」があります。



② 有珠山のコト

約2万年前に誕生し、1663年から活発に火山活動をしている活火山です。洞爺湖をふくむ、有珠山のまわりの地域は、世界的に貴重な風景がみられ、2009年に世界ジオパーク^{*}に認定されました。
※ジオパーク(GeoPark):ジオ(地球)を学び、楽しむ場所。地質的に貴重な場所が多い。

③ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館のコト

洞爺湖の南側、洞爺湖温泉街にあり、洞爺湖のまわりの自然や、有珠山について映像や展示で学べ、散策の拠点として利用できる施設です。ビジターセンターの裏側には2000年の噴火^{ふんか}で誕生した噴火口やその際被害にあった建物があります。

④ 国立公園のコト

日本を代表する、すぐれた自然の風景地を保護するために開発を制限して、素晴らしい風景を堪賞するなどの自然と親しむ利用がしやすいように、情報の提供や利用施設を整備しているところです。2014年4月現在、日本では31の国立公園が指定されています。

⑤ 館内見学のコト

おすすめの見学方法は、最初にビジターセンターの床面にある、洞爺湖の航空写真で気になるものや位置関係をチェックし、その後、さらに知りたい事がらを展示パネルなどで確認する見学方法です。火山科学館では有珠山の噴火研究のことだけでなく、防災についても学べます。

⑥ 質問のコト

館内のスタッフになんでもお気軽に聞いてください。またお電話やFAXでも受け付けています。

洞爺湖ビジターセンター・火山科学館

TEL:0142-75-2555 FAX:0142-75-2800

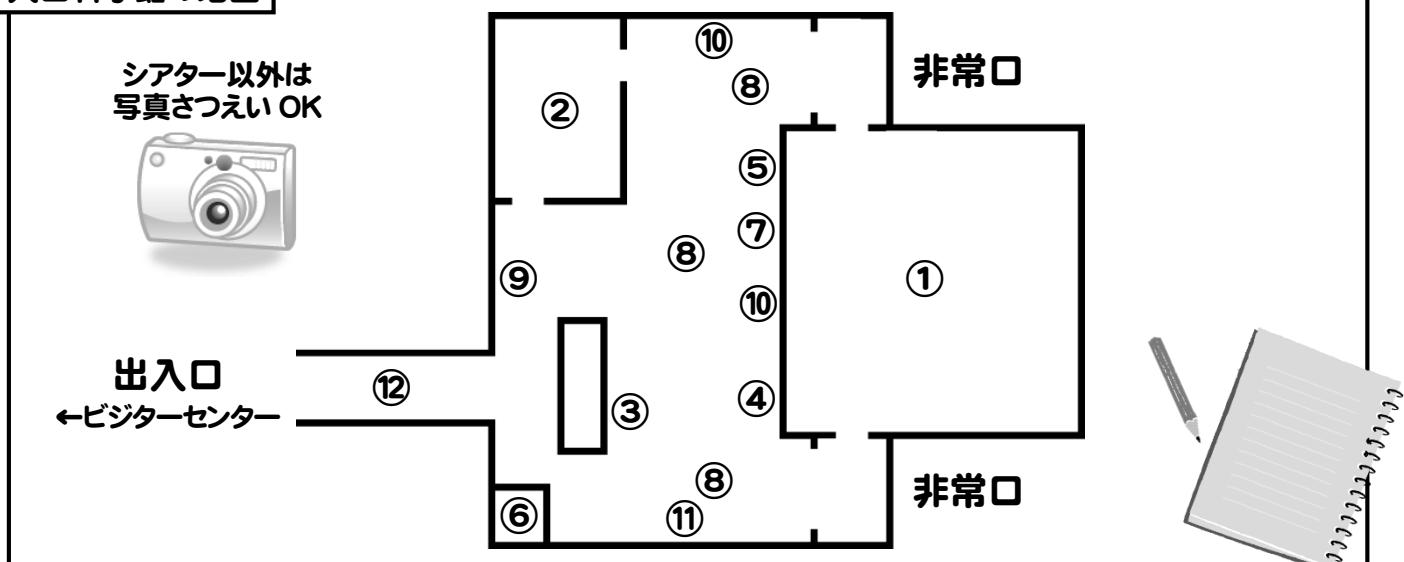
〒049-5721 北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉142番地5

Memo

火山科学館見学のしおり

火山科学館は洞爺湖の南側にある「有珠山」の噴火について、展示や映像などがある施設です。
このページでは火山科学館の見どころをしようかいします。

火山科学館の地図



①有珠山噴火シアター	3つの画面と重低音スピーカーがあり、迫力ある映像が楽しめるシアタールームです。 2000年の噴火を中心に有珠山噴火のことが約13分でわかります。
②噴火体感室	1977年の噴火で起こったことを映像やしん動で体感できる小部屋です。 2000年の噴火と比べてみましょう。
③ミラービジョン 避難所での生活	避難所での生活を動く紙しばいで説明します。 避難所生活で気を付けるべきことが見えてきます。
④有珠山 Q&A	有珠山に関するクイズにボタンを押して回答できます。 火山科学館で学んだことのおさらいをしましょう。
⑤地形模型	2000年で噴火した地域の立体模型。噴火した位置がまるわかりです。
⑥洞爺湖ジオラマ	ボタンを押すと噴火被害の予測域と道路の情報が確認できるジオラマ。
⑦噴出物展示	火山の噴火で出てくる3種類の噴出物が見られます。
⑧床面展示	大きな噴石や地かく変動によって曲がった線路など、すべて実物を展示しています。
⑨解説パネル I	1977年の噴火について知りたいならココ。
⑩解説パネル II	2000年の噴火について知りたいならココ。
⑪解説パネル III	有珠山の研究や火山との共生について知りたいならココ。
⑫地球の構造と火山	床面に地球の模型があり、火山活動は地球の営みの一部だと実感できます。

①有珠山噴火シアターのポイント

- ・有珠山は最近から順番に、2000年、1977年、1944年、1910年…と噴火があった、活発な火山です。
- ・有珠山は世界的にみても研究が進んでいます。映像では過去の噴火から分かった成果がでできます。
- ・過去9回の噴火では、有珠山が噴火する前にとある自然現象が起きます。探しながら観ましょう。
- ・映像の撮影は禁止しています。

観る前に読んでおくと
映像がわかりやすくなるよ



有珠山噴火シアターを観たる書こう

・噴火とはどういう現象か自分の言葉で説明してみよう

マグマが原因で、溶岩や火山灰が地表に吹き出す現象。

気象庁では「固体物が噴出場所から 100~300 メートルの範囲を超すもの」としている。

・有珠山が噴火する前に起こる自然現象とはなんでしょうか？

火山性 地震 (漢字2文字)

2000年の噴火について

・金比羅山火口付近から発生した

熱泥流 (漢字3文字)

は温泉街まで達し、建物に被害をもたらしました。

・ビジターセンターの裏側にある砂防ダムなど、泥流等の被害を軽減する施設を

砂防施設 (漢字4文字)

「災害に備えた街づくり」に書いてあったかな



有珠山のまわりの地域では様々なこれが整備されています。

・避難所生活で大変なことはなんだろうか、また、どのようなことが大切か、自由に書いてみよう

大変→個人のスペースが限られている・いつ帰れるかわからない・情報の入手が困難・健康問題など

大切→些細なことでも公平公正・積極的に会話する・他人と生活していることを忘れない・「お互いさま」の精神

火山の恵みと次の噴火への備え

・1910年の噴火で発見された火山の恵みはなんでしょうか？

温泉 (漢字2文字)

・有珠山のまわりの地域では、研究の成果をもとに、噴火のとき危険な場所を示した地図である、

ハザードマップ (カタカナ7文字)

家庭やホテルに配布して、次の噴火に備えている

火山科学館を見学してわかつたこと・感じたこと



わからぬことがあつたらスタッフに聞いてね



まとめよう



このページは火山科学館で見学したことをもとに、自分のみのまわりのことを考えてみるページです
火山科学館から帰ったあと、書き入れましょう

火 山 編

有珠山などの火山活動で見られた大地の変化を書こう

洞爺湖(カルデラ湖)・金比羅山や西山などの火口群・断層・地殻変動(曲がったレール)

昭和新山や中島などの溶岩ドーム・温泉が湧く・山体崩壊など

自分の家から一番近い活火山の名前を書こう

参考 URL (気象庁 HP ホーム>気象等の知識>火山>火山に関する知識>活火山とは)

http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/kaisetsu/katsukazan_toha/katsukazan_toha.html

噴火の被害(ひがい)にあわないためにはどうすればよいか書こう

火口から噴石や火碎流が噴出するので火山には近寄らない、

降り積もった火山灰による建物の倒壊や降雨型泥流などの2次災害にも気を付ける

防 災 編

噴火以外の自然災害はどのような種類があるか、できるだけたくさん書こう

日本は自然災害が多い国です

地震・津波・大雨・大雪・洪水・台風・落雷・高潮・高波・ゲリラ豪雨・

暴風雪・強風・地すべり・干ばつ・黄砂・雪崩・高温・低温など

自分の地域にあるハザードマップを確認して、どんなものがあったか書こう

洪水、津波、土砂災害のハザードマップが一般的

非常時に持ち出すものをまとめて書こう

飲料水・非常食・医薬品・衣類・防寒具・雨具・懐中電灯・ろうそく・マッチ・寝袋・タオル・ティッシュ
ウェットティッシュ・ビニール袋・生理用品・笛、コンパス・ナイフ・ロープ・貴重品(現金、身分証明書、
預貯金通帳、印鑑など)・電池…などを非常用持ち出し袋に入れておく。キャンプ用品があると便利

気がついたこと・感想